

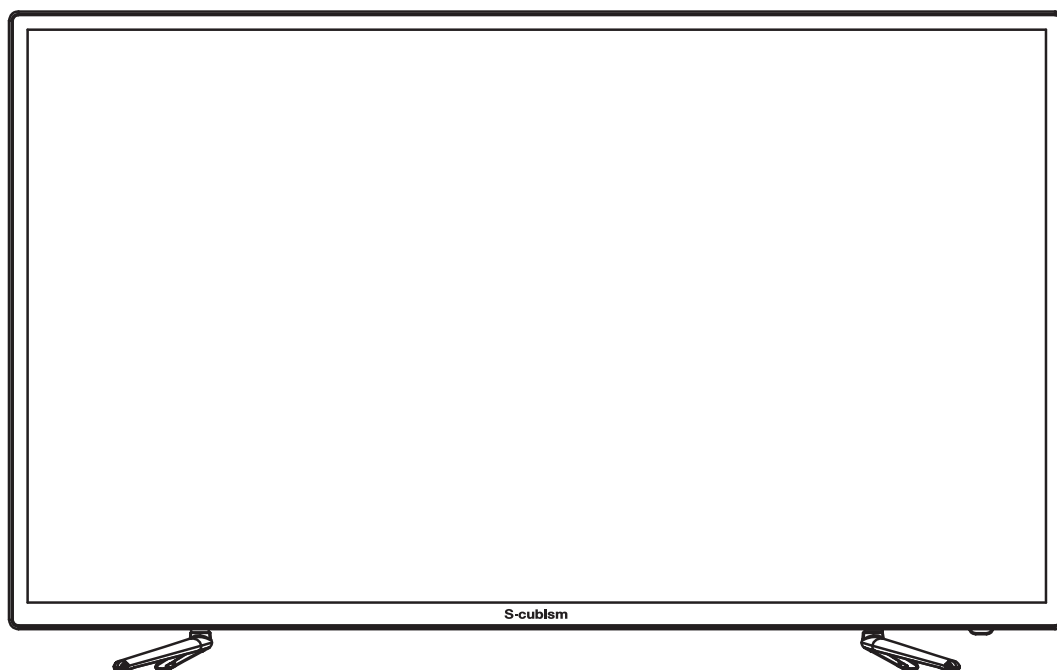
S-cubism

保証書付き

取扱説明書

55V型フルハイビジョンモニター

SCM-55L01



55 V型

Full HD
1920×1080

HDMI
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

DVI
1080p

VGA
D-sub 15

ご確認ください

この度は本製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。ご使用前に「使用上のご注意」を必ずお読みになり、用法を守って正しくご使用ください。また、本誌には保証書が付属しております。レシート等ご購入日の特定ができる書類と合わせて大切に保管してください。

目次

付属品一覧 ————— 1

使用上の注意 ————— 2

1. 各部名称 ————— 5

2. 準備 ————— 6

- ・ スタンドの取り付け ……6
- ・ 設置スペースの目安 ……7
- ・ 設置に関する注意 ……7

3. 接続 ————— 8

- ・ 電源の接続 ……8
- ・ 機器の接続 ……9

4. 操作 ————— 10

- ・ 電源オン / オフ ……10
- ・ 音量調節 ……10
- ・ 画面モード切替 ……10
- ・ 入力切替 ……10

5. 設定 ————— 11

- ・ 設定方法 ……11
- ・ 輝度 ……12
- ・ 画面調節 ……12
- ・ 色温度 ……13
- ・ カラー調整 ……13
- ・ 部分ハイライト ……13
- ・ OSD 設定 ……14
- ・ その他 ……14
- ・ リセット ……14
- ・ 終了 ……14

6. 故障かな？と思ったら ————— 15

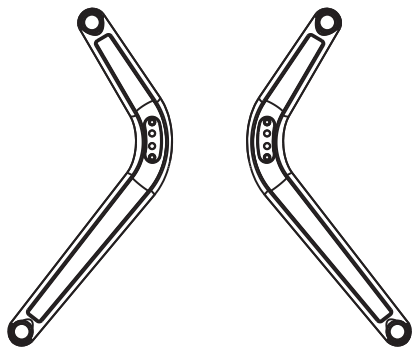
保証書 ————— 17

製品仕様 ————— 巻末

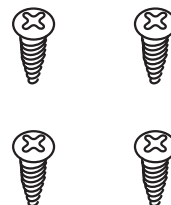
お問い合わせ ————— 巻末

付属品一覧

本製品のパッケージの内容は、次のとおりです。同梱されていない場合は、販売店もしくは弊社お客様相談窓口までご連絡ください。



スタンド × 2



スタンド
取り付けネジ × 4



取扱説明書
(保証書付き)

使用上の注意

ご使用の前に必ずこの取扱説明書をよくお読み頂き、用法を守って正しくお使いください。また、必要な時に見られるよう大切に保管してください。

表示について

この使用上の注意は製品を安全に正しくお使い頂き、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐためのものです。内容をよく理解してから本書を読み進めてください。



警告

この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うなど人身事故の恐れがある内容。



注意

この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する恐れがある内容。

表示の例



行為を禁止する内容



濡れた手で触れることを禁止



水濡れを禁止



分解や修理を禁止



触れることを禁止



浴室やシャワー室での使用を禁止



注意を促す（警告を含む）内容



電源プラグをコンセントから抜く



行為の強制や、指示する内容



高圧に付き注意



警告



指示

電源プラグについたほこりは取り除く

感電や火災の原因となります。



禁止

異物を入れない

背面の通気口や接続端子等の隙間からものを入れると、感電や火災の原因となります。



禁止

他製品の電源コードを使用しない

発熱・発煙・発火の原因となります。



禁止

AC100V 以外の電源で使用しない

感電や火災の原因となります。



禁止

不安定、振動がある、落下の恐れがある場所に設置しない

落ちたり倒れたりしてけがの原因となります。



水ぬれ禁止

水が入るような使い方をしない 水がかかる場所に置かない

感電や火災の原因となります。



水ぬれ禁止

風呂やシャワー室では使用しない


火災・感電の原因となります。





水ぬれ禁止


近くに液体の入った容器を置かない
液体がこぼれて中に入ると、火災や感電の原因となります。


使用上の注意


 **濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない**
水ぬれ禁止 感電や火災の原因となります。


 **雷が鳴ったら電源プラグに触らない**
絶対に触れない 感電や火災の原因となります。


 **分解や改造をしない**
分解禁止 内部には高電圧の部品があるため、感電の原因となります。


 **本体を落としたり破損した時は使用を中断し、電源プラグを抜く**
電源コードを抜く そのまま使用すると感電や火災の原因となります。


 **内部に水や異物が入った時は電源をオフにして、電源プラグを抜く**
電源コードを抜く そのまま使用すると感電や火災の原因となります。


 **直射日光が当たる場所、高温になる場所 火器や熱源の近くに置かない**
禁止 そのまま使用すると故障や火災の原因となります。


 **屋外で使用しない**
禁止 屋内での使用を前提に製造されています。屋外での使用は、故障の原因となります。


 **電源コードを傷つけない、加工や無理に曲げたり、引っ張らない、ねじらない**
禁止 コードが破損し、感電や火災の原因となります。

 **設置は専門業者に依頼する**
指示 工事が不完全だとけがや事故の原因となります。


 **異音・異臭・発煙等の異常が生じたら電源をオフにして、電源プラグを抜く**
電源コードを抜く そのまま使用すると感電や火災の原因となります。


 **可燃性のものが近くにある場所へ置かない**
禁止 カーテン・絨毯・毛布・カバークロス・衣服・新聞等の紙・ほこり等に注意してください。感電や火災の原因となります。


 **湯気や油煙のあたる場所に置かない**
禁止 そのまま使用すると故障や火災の原因となります。


 **温・湿度が急変する場所に置かない**
禁止 内部結露等により、故障や火災の原因となります。


注意


 **電源プラグがコンセントに確実に差込まれ固定されていることを確認する**
指示 感電や火災の原因となります。


 **酸性や揮発性の高い洗剤・溶剤を使用して掃除をしない**
禁止 本体が溶けることがあります。


 **殺虫剤やスプレー等揮発性の高いものをかけない**
禁止 本体が溶けることがあります。

 **お手入れや、長期間使用しない時は電源プラグを抜いてください**
電源プラグを抜く 感電や火災の原因となります。

 **電源コードを熱器具に近づけない**
禁止 コードの皮膜が溶け、感電や火災の原因となります。

 **本体に衝撃を与えない**
禁止 液晶画面が割れることがあります。

 **電源プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らない**
禁止 電源コードが傷つき、感電や火災の原因となります。

 **上に重いものを置いたり、乗っかったりしない**
禁止 倒れて怪我や故障の原因となります。

使用上の注意



周囲を塞いだり、密閉状態になる棚や場所に設置しない

禁止 内部に熱がこもり、故障や火災の原因となります。本体と隣接する物や壁面とは 10cm 以上離して設置してください。



キャッシュカードやビデオテープ等を近くに置かない

指示 磁気の影響で、カードやビデオテープが読み込めなくなる可能性があります。



通気口をふさいだり、壁に密着して配置をしない

禁止 内部に熱がこもり、故障や火災の原因となります。



電源がオン、または電源プラグをコンセントに挿したまま移動しない
配線が傷つき、故障や火災の原因となります。



タコ足配線をしない
感電や火災の原因となります。



ゴムやビニールに長時間触れさせない
製品及び接する面の変色や色移り、変形の原因となります。



クッションフロアやフローリング等床材に直接触れさせない

注意

コーティングやその他表面処理によって、接地面の変色や色移り、変形等の恐れがあります。不安がある場合は設置面に板を挟む等、直接触れない措置を施してください。

その他、ご確認頂きたいこと

●製品の仕様について

- ・製品の外観や付属品、その他仕様等は改良の為、予告なく変更する場合があります。
- ・日本国内での使用を前提に製造されています。海外での使用と、それに関する保証やサポート対応は致しかねる旨をご了承ください。

●HDMI 接続時の連動機能について

- ・外部機器と HDMI で接続することで一部の機能が連動しますが、全ての接続機器の動作を保証することはできません。

●仕様や画面表示について

- ・取扱説明書の記載内容は、実機と異なる場合があります。画面表示等は実機の画面案内を優先し、操作してください。

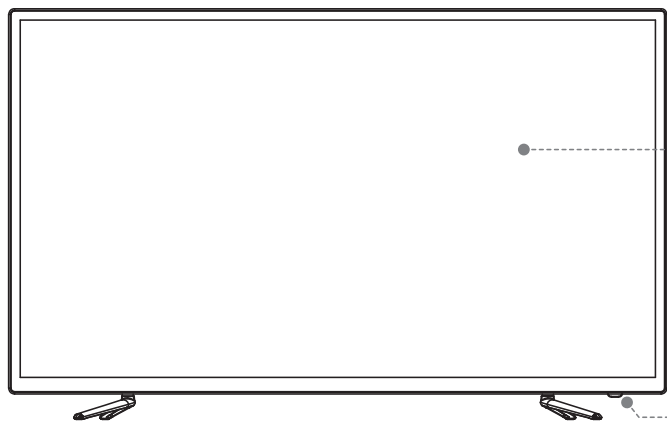
●液晶パネルについて

- ・液晶パネルは構造上、非常に高精度な技術で作られており 99.99%以上の有効画素数を実現しています。稀に画面の一部に光らない点（黒点）や、点灯したままの点（輝点）が存在する場合がありますが故障ではありません。
- ・長時間同じ画面を表示していると残像や画面焼けが起こる等、不具合の原因となり、寿命を縮める可能性があります。ご使用にならない時は電源をオフにして、電源プラグをコンセントから抜いてください。

●廃棄について

- ・ご不要になった場合は、お住いの自治体の規則に従って廃棄してください。

1. 各部名称



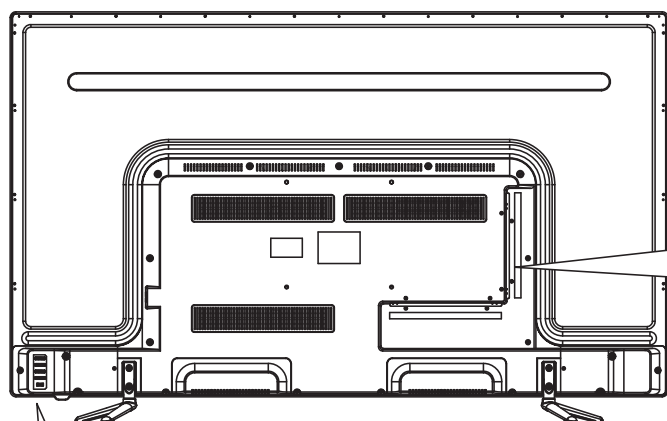
正面

液晶画面

電源ランプ

ランプの点灯によって、以下の状態を表します。

消 灯	電源オフ
緑	電源オン
赤	スタンバイ状態



背面

ヘッドホン出力

別売のヘッドホンやスピーカーを差し込み、外部機器から音声を出力します。

音声入力

PC等の外部機器をVGA端子やDVI端子で接続する際、別売のオーディオケーブル(Φ3.5)を差し込んで音声を入力します。

VGA入力

PC等の外部機器を接続し、映像を入力します。接続には別売のVGAケーブル(D-Sub 15)をご用意ください。

DVI入力

PC等の外部機器を接続し、映像を入力します。接続には別売のDVI-Iケーブル(デュアルリンク)をご用意ください。

HDMI入力

PC等の外部機器を接続し、映像を入力します。接続には別売のHDMIケーブルをご用意ください。

+ / - ボタン

音量調節に使用します。

▲ / ▼ ボタン

メニュー画面等で項目の選択に使用します。

戻るボタン

メニュー画面等で前に戻る、もしくは画面を閉じる際に使用します。

電源ボタン

電源オン / オフを切り替えます。

メニューボタン

メニュー画面を表示します。また、メニュー画面内では、選択項目の決定に使用します。

2. 準備

スタンドの取り付け

付属スタンドの取り付けをご紹介します。

注意

出荷時液晶画面に貼られているフィルムは、傷防止の為のものです。スタンドの取り付けと設置が完了してから剥がしてください。

本体重量があり転倒の危険もあるため、取り付け作業は必ず二人以上で行ってください。

①使うものを用意する

本体と付属品を箱から取り出してください。

- ・本体
- ・スタンド × 2
- ・スタンド取り付けネジ × 4

次のものを別途ご用意ください。

- ・+(プラス)ドライバー
- ・毛布等の当て布 …本体を寝かせて作業する際、下に敷き本体を保護します。

②本体を寝かせる

作業は大きなテーブル等の上で、本体が傷つかないように毛布等の当て布を敷いてください。

作業がし易いよう、液晶画面を下に向けて本体を寝かせてください。

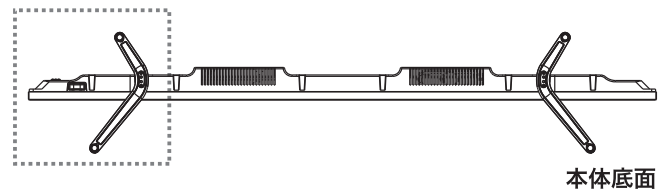
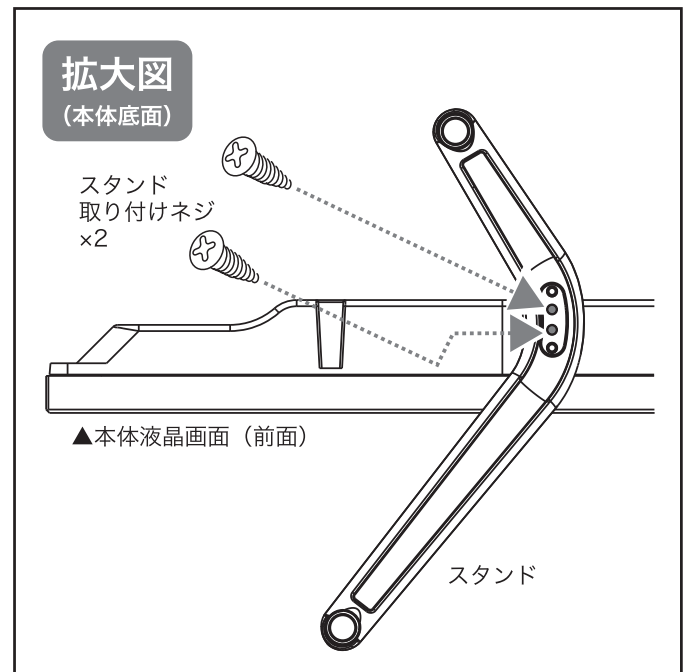
③スタンドを取り付ける

図を参照にスタンドの向きに注意して、本体とスタンドのネジ穴を合わせます。

左右各2本のスタンド取り付けネジを、+(プラス)ドライバーを使って固定してください。

④取り付けを確認する

本体をゆっくりと起こします。本体を起こした状態で軽く揺らし、ゆるみや歪み、ガタツキがないかをご確認ください。



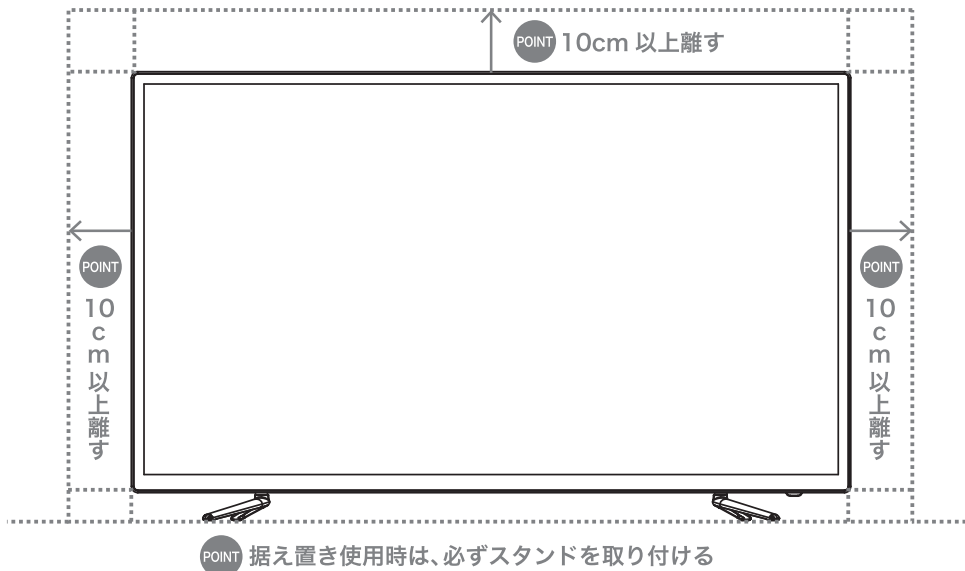
その他、ご注意頂きたいこと

- ・しっかりと固定するために、スタンドの取り付けは+(プラス)ドライバーを使って行ってください。
- ・締め過ぎによるネジ穴の破損を防ぐため、電動工具は使わないでください。
- ・作業は十分に広い場所で行ってください。
- ・本体を寝かせたり、起こしたりする際は各部分が破損しないよう、十分に注意してください。

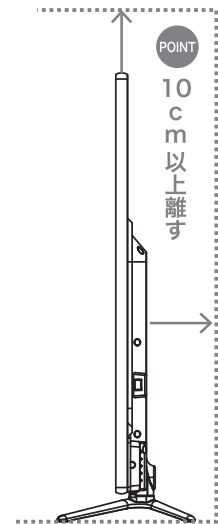
2. 準備

設置スペースの目安

正面



側面



設置に関する注意

使用場所へ設置する前に以下の注意事項をご覧ください、適切に設置してください。

<設置に関する注意>

- ・壁掛けや社外品スタンド等への取り付け金具は、本製品に付属しません。
- ・壁掛けや社外品スタンド等への取り付けや設置は専門業者にご依頼ください。また、経年によるネジのゆるみや部品のズレ、ゆがみ等の異常が無いか定期的に専門業者のメンテナンスを受けてください。
- ・壁や天井強度、表面形状によって取り付けできない場合があります。
- ・転倒や落下、破損等の事故に備え、適切かつ十分な強度を確認の上で設置してください。

注意

据え付けの不備、誤使用、改造、天災等による故障や事故等の損害については弊社は一切の責任を負えない旨をご了承ください。

<設置の向き>

- ・縦置きでの設置はできません。

<取り付け金具について>

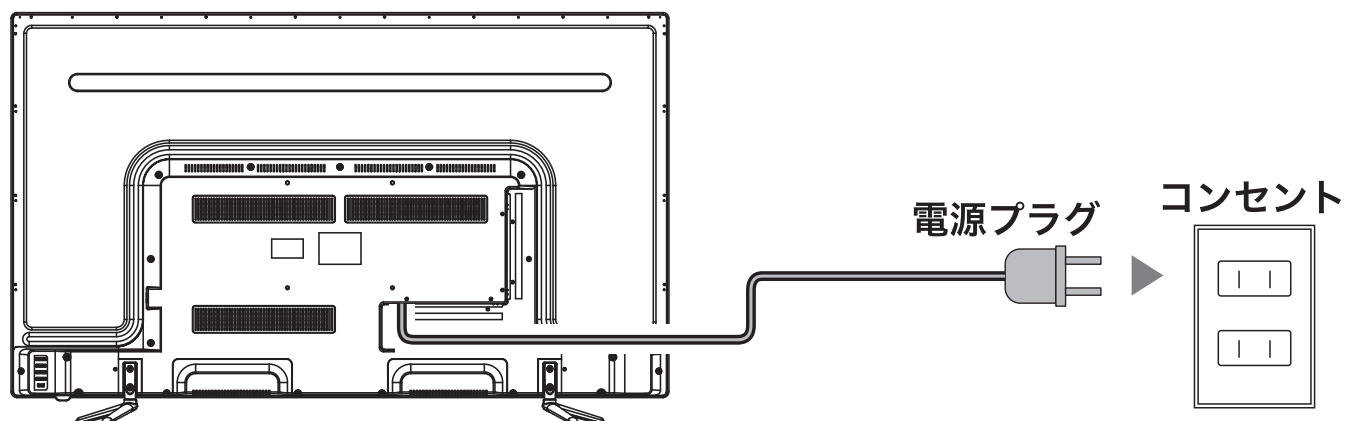
- ・必ず VESA 規格に準拠した取り付け金具で、本製品の重量に見合った適切なものをお選びください。
- ・金具取り付け面の強度や、周囲の安全性を十分にご確認ください。

3. 接続

電源の接続

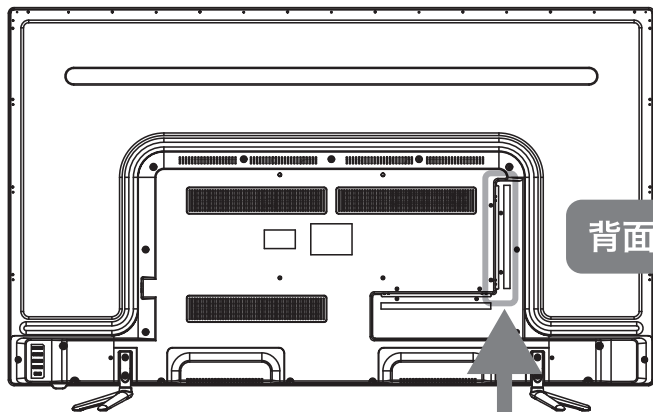
電源プラグを AC100V のコンセントに接続してください。

背面



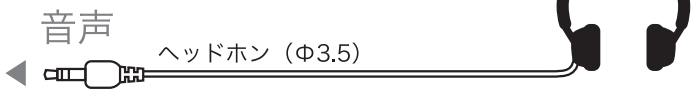
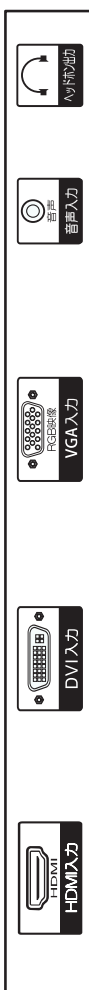
3. 接続

機器の接続 …下図を参照し、お使いの機器に合わせて接続してください。



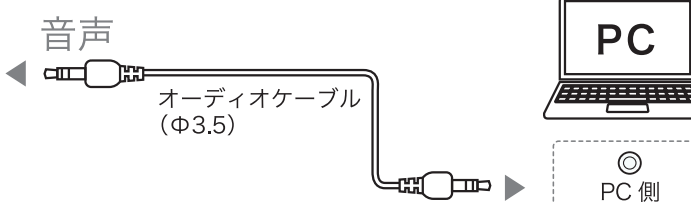
注意 | 接続用のケーブルや、ヘッドホンは別売です。

背面 端子部



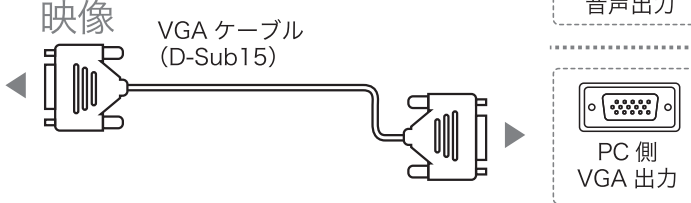
ヘッドホンの接続

別売のヘッドホンやスピーカーを差し込み、外部機器へ音声を出力します。



PC の接続

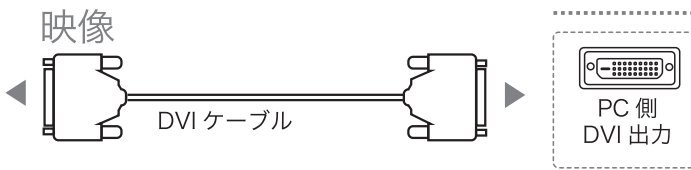
主に PC 等の外部機器をお使い頂く際の接続です。音声を入力する際はオーディオケーブル (Φ3.5) で接続してください。



●VGA 接続

別売の VGA ケーブル (D-Sub 15) を差し込んで映像を入力します。

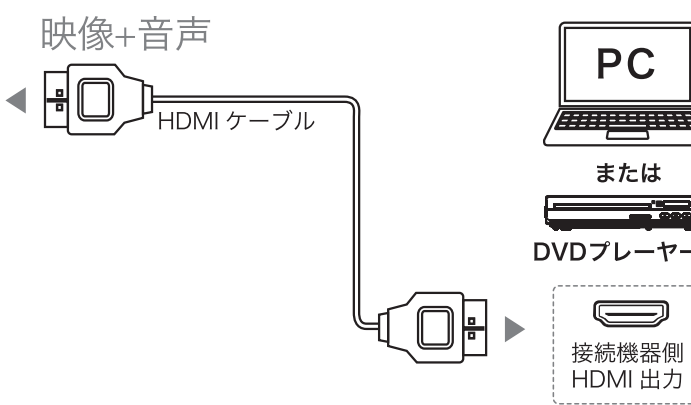
解像度 640×480 60Hz, 800×600 60Hz, 1,024×768 60Hz, 1,360×768 60Hz, 1,920×1,080 60Hz



●DVI 接続

別売の DVI ケーブルを差し込んで映像を入力します。

解像度 480i, 480p, 720p, 1,080i, 1,080p



PC または DVD プレーヤー等 映像機器の接続

PC または DVD 等の映像機器を接続し、映像と音声を入力します。接続には別売の HDMI ケーブルをご用意ください。

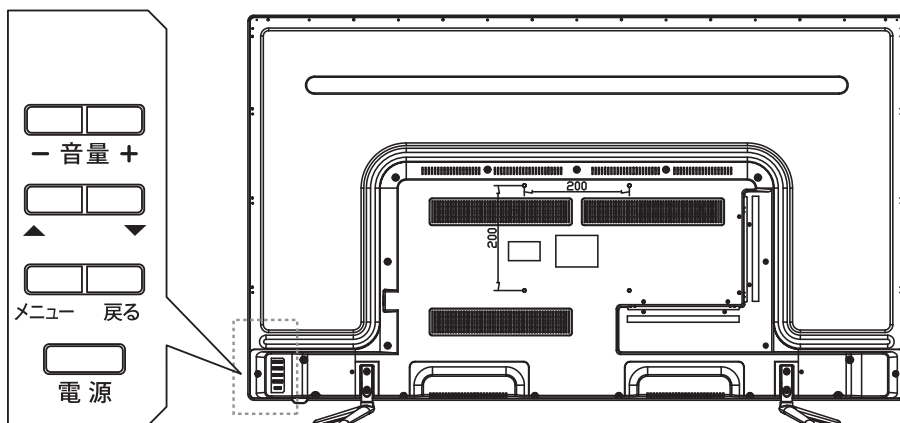
解像度 480i, 480p, 720p, 1,080i, 1,080p

4. 操作

注意

「3. 接続」でご案内している電源の接続、および外部機器の接続が適切に行われていることをご確認頂き、本項をご覧ください。

背面操作ボタン



電源オン/オフ

①接続機器の電源をオンにする

接続機器（PC や DVD プレーヤー等）の電源をオンにします。

②本製品の電源をオンにする

本体背面の「電源ボタン」を押すと、電源がオンになります。本体前面の電源ランプが緑に点灯します。

③外部入力画面が表示される

電源がオンになり、接続機器からの入力信号を受け取ると、本製品の液晶画面に接続機器の画面が表示されます。

④電源をオフにする

終了する時は本体背面の「電源ボタン」を押して電源をオフにし、接続ケーブルを取り外してください。

音量調節

接続機器から本製品に音声を入力している場合は、本体背面の「+/-ボタン」を押して、音量を調節します。

画面モード切替

本体背面の「▲ボタン」を押すと、明るさやコントラスト等、画面表示のモード設定が切り替わります（P12、モード設定を参照）。

入力切替

新たに接続した機器を認識すると、自動で入力切替が行われます。

複数機器を接続している場合や、自動で切り替わらない場合はメニュー画面の操作で切り替えてください（P14、入力選択を参照）。

5. 設定

各種設定が行える、メニュー画面についてご紹介します。

設定方法

①メニュー画面を表示する

「メニューボタン」を押して、メニュー画面を表示します。メニュー画面表示中に「戻るボタン」を押すと、メニュー画面が閉じます。

②カテゴリーを選択する

メニュー画面にはカテゴリーごとに 9 つアイコンが並びます。選択中のカテゴリーが灰色の背景で表示されます。カテゴリーを「▲/▼ボタン」で選択後、「MENU ボタン」を押して次画面へ進みます。

③設定項目を選択する

画面の左側、選択中の設定項目が緑色で表示されます。設定項目を「▲/▼ボタン」で選択後、「MENU ボタン」を押します。

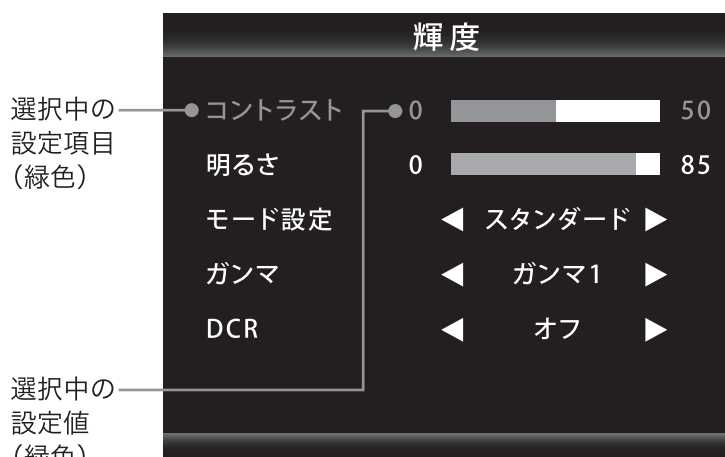
④設定値を切り替える

③の操作後、画面右側の設定値が緑色に表示されているのを確認してください。

「▲/▼ボタン」で設定値変更後、「MENU ボタン」を押すと設定値が切り替わります。



<メニュー画面>



<輝度メニュー画面>

補足

- ・ 設定途中にカテゴリー選択等、前の選択に戻りたい場合は「戻るボタン」を押してください。
- ・ 設定項目の中には条件により、操作ができない場合があります。設定項目ごとの操作条件については各ページをご確認ください。

5. 設定



輝度

画面のコントラスト、明るさ等の設定

コントラスト

画面のコントラストを0～100の数値で設定します。数値が高くなるほどコントラストが高くなります。

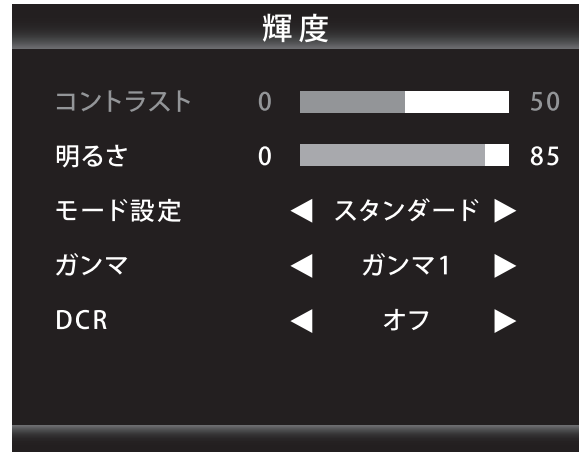
明るさ

画面の明るさを0～100の数値で設定します。数値が高くなるほど明るくなります。

モード設定

画面のコントラストや明るさの組み合わせを指定します。

- ・スタンダード …コントラストと明るさをユーザーが任意に設定することができます。
- ・スポーツ …コントラスト：50、明るさ：100
- ・映画 …コントラスト：50、明るさ：70
- ・ゲーム …コントラスト：50、明るさ：60
- ・インターネット…コントラスト：50、明るさ：40
- ・テキスト …コントラスト：50、明るさ：30



<輝度 メニュー画面>

ガンマ

コントラスト、明るさ、モード設定で適正な表示にならない場合にこちらの設定を行います。

- ・ガンマ1
- ・ガンマ2
- ・ガンマ3

DCR

オンを選択すると、画面の表示内容に合わせてコントラストと明るさの数値を自動で調節します。

注意

コントラストと明るさはモード設定がスタンダード、および DCR がオフの時に限り設定が可能です。



画面調節

画面の表示位置やサイズの設定

水平サイズ

画面の水平サイズを0～100の数値で設定します。

位相

VGA 接続時に画面のチラつきがある場合は0～100の数値を調節してください。

水平位置

画面の水平位置を0～100の数値で設定します。



<画面調節 メニュー画面>

垂直位置

画面の垂直位置を0～100の数値で設定します。

注意

画面調節の各種設定はVGA接続時に限り、操作が可能です。

5. 設定



色温度

画面の色味の設定

色温度

画面の色味を設定します。

- ・通常 …赤：53、緑：41、青：43
- ・ワーム …赤：50、緑：31、青：18
- ・ユーザー …赤 / 緑 / 青の数値をユーザーが任意に設定することができます。
- ・sRGB …赤：44、緑：44、青：44
- ・クール …赤：42、緑：31、青：45



<色温度 メニュー画面>



カラー調整

特定の色を強調する等
色味のキャラクターに関する設定

フルエンハンス

オンにすると全ての色味が強調されます。

ナチュラル

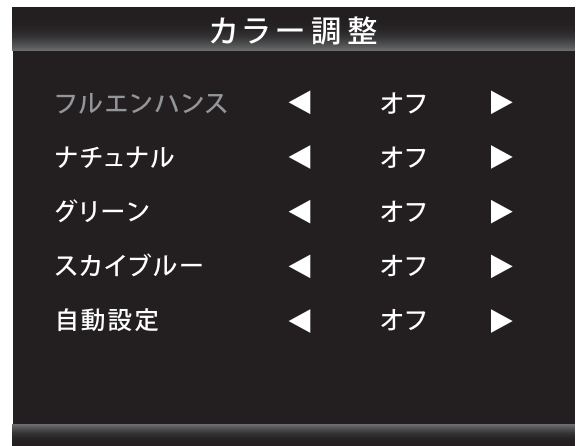
オンにすると自然な色味で表示されます。

グリーン

オンにすると緑色が強調されます。

スカイブルー

オンにすると青色が強調されます。



<カラー調整 メニュー画面>

自動設定

オンにすると表示に対して最適な色味に調節します。



部分ハイライト

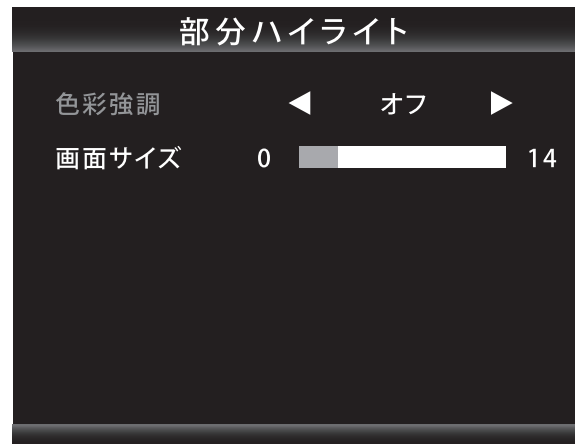
指定した領域をハイライトで
表示します

色彩強調

オンにすると指定した領域をハイライトで表示します。

画面サイズ

14/29/43/57/71/86/100 の数値でハイライト表示する領域のサイズを設定します。



<部分ハイライト メニュー画面>

5. 設定



OSD 設定

メニュー画面の表示に関する設定

OSD 表示時間

5～120（秒）の数値でメニュー画面の表示時間を設定します。

OSD 透明度

メニュー画面の透明度を設定します。

・強 ・中 ・弱 ・オフ

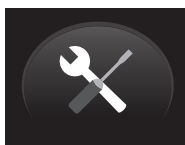
言語

メニュー画面で表示する言語を設定します。

・日本語 ・English（英語）



<OSD 設定 メニュー画面>



その他

外部入力や表示方法に関する設定

入力選択

外部入力を切り替えます。

・HDMI ・DVI ・D-SUB

自動設定

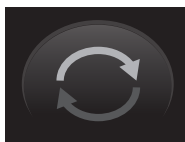
自動で適切な画面表示に調節します。

画像比率

画像比率を設定します。



<その他 メニュー画面>



リセット

メニュー画面の設定を、工場出荷時の状態に戻します。



終了

メニュー画面を閉じます。

6. 故障かな？ と思ったら

不具合症状と、その対処法や確認箇所をご紹介します。

画面が真っ暗	電源ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> 電源コードが傷ついたり断線していませんか？ また、電源プラグが正しくコンセントに接続されていますか？
	電源ランプが赤く点灯している	<ul style="list-style-type: none"> 接続機器とのケーブルが適切に接続されていますか？ ゆるみや抜けが無い、一度抜き差ししてご確認ください。 接続端子やケーブルを別のものに入れ替えてお試しください。 接続機器の電源はオンになっていますか？ 接続機器の電源がオフの時や、接続機器を認識できない状態であれば経過すると本製品の液晶画面は自動的にオフになります。 機器間の信号受け渡しに不具合が起きている場合があります。接続機器と本製品、双方の電源を入れ直してください。 接続機器の出力解像度を、本製品に対応したものに变更してください。対応解像度は「機器の接続 (P9)」をご確認ください。
表示されなくなった	表示されていた画面が表示されなくなった	<ul style="list-style-type: none"> 接続機器とのケーブルが適切に接続されていますか？ ゆるみや抜けが無い、一度抜き差しをしてご確認ください。 接続端子や接続ケーブルを別のものに入れ替えてお試しください。 複数の機器を接続している場合は、本製品の入力切替が適切に行われているかをご確認ください。
表示がおかしい	黒点や輝点がある	<ul style="list-style-type: none"> 液晶パネルの特性によるもので故障ではありません。
	ムラがある	<ul style="list-style-type: none"> 表示内容（色数や階調表現）によっては色ムラが生じることがありますが、液晶パネルの特性によるもので故障ではありません。
	細かい模様を表示中ちらつきやモアレが生じる	<ul style="list-style-type: none"> 細かい模様や写真を表示するとこのような症状が生じることがあります。液晶パネルの特性によるもので故障ではありません。
	表示状態が変わる	<ul style="list-style-type: none"> 液晶は周囲温度等の環境にも影響を受けることがあり、時間の経過に伴い表示状態（色や明るさ）が少しずつ変化します。
	残像が残る	<ul style="list-style-type: none"> 長時間同じ画面を表示させた後、別画面に切り替えると残像が起こることがあります。長時間に渡り静止画を表示し続けると、像が消えなくなることもありますので、使用しない時は電源をオフにしてください。
	色がおかしい	<ul style="list-style-type: none"> メニュー画面内の次の項目を調節してください。 「メニュー画面」>「色温度」(P13 参照) 「メニュー画面」>「カラー調整」(P13 参照)、
	ちらつく	<ul style="list-style-type: none"> 分配器を使って接続している場合は取り除いてお試しください。 VGA 接続時は「メニュー画面」>「画面調節」>「位相」を調節してください (P12 参照)。

6. 故障かな？ と思ったら

表示がおかしい	乱れる・崩れる	<ul style="list-style-type: none">・信号の受け渡しが適切でない場合があります。接続機器と本製品、双方の電源を入れ直してください。・接続機器の出力解像度を、本製品に対応したものに変更してください。本製品の対応は「機器の接続 (P9)」をご確認ください。
	縦長・横長に見える	<ul style="list-style-type: none">・「メニュー画面」>「その他」>「画像比率」の設定を切り替えてください (P14 参照)。
音が出ない	音が全く出ない	<ul style="list-style-type: none">・本製品と外部機器の接続状態をご確認ください。DVI、及びVGA は映像を電送するための接続です。音声は別途オーディオケーブルの接続が必要です (P9 参照)。・音声入力用のオーディオケーブルが、誤ってヘッドホン出力に接続されていないかをご確認ください。・ヘッドホン出力にヘッドホンが接続されている時は、本製品のスピーカーから音は出ません。・「音量ボタン」を押して本製品の音量が下がっていないか、または0になっていないかをご確認ください。・接続機器の音量が上がっているか、または0や消音になっていないかをご確認ください。
	音が小さい	<ul style="list-style-type: none">・「音量ボタン」を押して本製品の音量が下がっていないか、または0になっていないかをご確認ください。・接続機器の音量が上がっているか、または消音になっていないかをご確認ください。

保証書

- 保証期間中に万一、故障が発生した場合は、弊社お客様相談窓口へ保証書を添えてお問い合わせください。
- 保証書は再発行いたしませんので、紛失などないように大切に保管してください。
- 保証書は保証規定に基づき、本製品に対して保証を行うことを目的としており、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 保証書は日本国内でのみ有効です。

保証規定

1. 保証対象

- ・保証期間内に取扱説明書および本体ラベル等に従った正常な使用で故障した場合に無償で交換、修理させていただきます。
- ・消耗品及び付属品は保証の対象外になります。

2. 保証期間であっても以下の場合には保証の対象外になります。

- イ) 保証書に記入漏れのある場合
- ロ) 使用上の誤り（取扱説明書に反した使用）による故障、損傷
- ハ) お取扱いの不注意（落下、衝撃、機器内部に水、異物などが流入など）、手入れの不備（かび、腐食、変色、ちり、ほこりなど）、長期使用での消耗による故障、破損
- ニ) 火災、地震、水害、落雷などの天災や天変地異、ガス害や塩害などの公害や異常電圧などによる故障、損傷
- ホ) 分解、改造、弊社以外での修理による故障、損傷
- ヘ) 一般家庭用途以外での用途（業務用の過度な連続使用など）、環境（温度、湿度、振動など）による故障、損傷
- ト) 自然磨耗及び自然劣化により消耗部分が損耗し取り替えが必要な場合
- チ) その他、保証が認められない事由が発覚した場合

免責事項

- ・弊社が関与しない修理品のご持参、お持ち帰りの交通費、ご送付の際の送料や諸経費はお客様のご負担となります。
 - ・本製品の故障に起因する損失や、直接・間接の損害について、弊社は一切の責任を負いません。
- 保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、弊社お客様相談窓口までお問い合わせください。

お買い上げ年月日		保証期間
年 月 日		お買い上げから 1年間
商品名	55V型 フルハイビジョンモニター	
品番	SCM-55L01	
お名前	フリガナ	
ご住所	フリガナ	
	〒	
	TEL () —	
お買い上げ店		

製品仕様

製品名	55V 型 フルハイビジョンモニター	
品番	SCM-55L01	
電源	AC100V 50/60Hz	
消費電力	90W (待機時：0.5W)	
区別	DF	
年間消費電力	112kWh/年	
外形寸法	(スタンド除く)	1,253mm×734mm×54mm (幅×高さ×奥行)
	(スタンド含む)	1,253mm×782mm×239mm (幅×高さ×奥行)
質量	(スタンド除く)	23.8kg
	(スタンド含む)	24kg
液晶パネル	画面サイズ	55V 型、121mm×680mm×1,388mm (幅×高さ×対角)
	駆動方式	a-Si TFT アクティブマトリクス
	画素数	1,920 (H) ×1,080 (V)
	視野角	左右：160°、上下：160°
	応答速度	5ms
	輝度	240cd/m ²
	コントラスト比	3,000 : 1
スピーカー	合計 10W (5W、4Ω×2)	
入出力	HDMI 入力×1	Ver 1.2、[対応解像度]：480i、480p、720p、1,080i、1,080p
	DVI 入力×1	DVI-I (デュアルリンク)、[対応解像度]：480i、480p、720p、1,080i、1,080p
	VGA 入力×1	D-sub15 ピン、[対応解像度]：640 × 480 60Hz、800 × 600 60Hz、
		1,024 × 768 60Hz、1,360 × 768 60Hz、1,920 × 1,080 60Hz
	音声入力×1	Φ3.5 (ステレオミニ)
音声出力×1	Φ3.5 (ステレオミニ)	
壁掛け取付寸法	200mm×200mm (幅×高さ)	
材質	プラスチック+鉄 (HIPS)	
使用条件	使用温度：約 0°C～約 35°C、周囲湿度：約 20%～約 80% (結露無きこと)	
原産国	中国	
付属品	スタンド×2、スタンド取り付け用ネジ×4、取扱説明書 (保証書付き)	

お問い合わせ

株式会社エスキュービズム

本 社 〒105-0011 東京都港区芝公園 2-4-1 芝パークビル A 館 2F
商品管理センター 〒349-1117 埼玉県久喜市南栗橋 4 丁目 14 番地 1 号
南栗橋シティセンタービル 3F

お客様相談窓口

☎ 03-6435-9453

受付時間

月～金 ※弊社営業日(土日祝日を除く)

10:00～17:00